

表1 平成元年度進路状況（公立全日制）

就職者数は就職進学、就職入学者数含まず（ ）は前年度

区分 学科別 性別	卒業者数	大学等 進学者数	大学等 進学率	就職者数	就職率	各種学校等 入学者数 (予備校を含む)	各種学校 等入学率	無業者 その他	就職進学 者数 (大学)	就職入 学者数 (各種)	
普通科	男	6,618	1,927	29.1 (31.3)	2,008	30.3 (29.2)	2,348	35.5 (32.1)	335	11	18
	女	7,821	2,849	36.4 (34.8)	2,769	35.4 (38.8)	1,882	24.1 (22.4)	321	46	187
	計	14,439	4,776	33.1 (33.2)	4,777	33.7 (34.5)	4,230	29.3 (26.7)	656	57	205
農業科 水産科	男	1,081	45	4.2 (2.8)	912	84.4 (84.6)	112	10.4 (10.7)	12	1	2
	女	366	13	3.6 (5.9)	315	86.1 (82.0)	29	7.9 (8.6)	9	0	2
	計	1,447	58	4.0 (3.6)	1,227	84.8 (84.0)	141	9.7 (10.2)	21	1	4
工業科	男	2,761	125	4.5 (5.6)	2,333	84.5 (82.6)	268	9.7 (9.9)	35	7	4
	女	303	14	4.6 (3.4)	254	83.8 (86.6)	26	8.6 (7.6)	9	1	1
	計	3,064	139	4.5 (5.4)	2,587	84.4 (83.0)	294	9.6 (9.7)	44	8	5
商業科	男	1,230	120	9.8 (8.6)	869	70.7 (71.6)	220	17.9 (18.6)	21	3	7
	女	1,612	123	7.6 (7.2)	1,344	83.4 (79.8)	126	7.8 (10.8)	19	3	11
	計	2,842	243	8.6 (7.8)	2,213	77.9 (76.1)	346	12.2 (14.3)	40	6	18
家庭科	女	891	100	11.2 (11.9)	624	70.0 (69.3)	141	15.8 (16.0)	26	9	33
その他	男	164	67	40.9 (43.0)	20	12.2 (14.0)	73	44.5 (38.3)	4	0	0
	女	133	84	63.2 (50.0)	8	6.0 (0.0)	35	26.3 (50.0)	6	1	0
	計	297	151	50.8 (43.5)	28	9.4 (13.0)	108	36.4 (39.1)	10	1	0
全日 制計	男	11,854	2,284	19.3 (20.2)	6,142	51.8 (51.6)	3,021	25.5 (23.4)	407	22	31
	女	11,126	3,183	28.6 (27.4)	5,314	47.8 (49.5)	2,239	20.1 (19.4)	390	60	234
	計	22,980	5,467	23.8 (23.7)	11,456	49.9 (50.6)	5,260	22.9 (21.5)	797	82	265

再び増加に転じ、六十三年度は六十九・七パーセントと四十九年度以来最高を示した。しかし、元年度は女子が七十三・六パーセントと前年に比して〇・七ポイント増加したが、男子は六十五・六パーセントと一・一ポイント減少し、全体としても〇・三ポイント減少した。(二十ページ図2参照)

二、進路状況について

(一) 大学・短期大学への進学(表1・2・3、図1の①参照)

大学等進学者数は、男子二千二百八十四人(進学率一九・三パーセント)、女子三千八百八十三人(同二十八・六パーセント)、計五千四百六十七人(同二十三・八パーセント)である。

男子の大学進学者(国・公・私立大学)は二千三百三十八人で女子の千二百六十二人を大きく上回っているが、逆に短期大学への進学者は女子が千九百一人で男子の百八人を大幅に上回っている。例年、大学等への女子の進学率が男子を上回っているのは、短期大学へ進学する女子が多いことによる。特に元年度は、男子の大学等進学率が十九・三パーセントと、四十九年以降では二番目に低い数値を示したのに対し、女子の大学等進学率は二十八・六パーセントと、四十九年度以来最も高い数値を示した。男子は大学等進学率が前年度に比して〇・九ポイント減少し、また、次年度進学希望者も一・四ポイ